Panasonic

けむり当番・ねつ当番
ワイヤレス連動型用
移報接点アダプタ

品番 SH3290K

取扱説明書

一般家庭用 屋内専用
保管用 保証書付き
取付説明付き

壁取付専用

取り付けるのに資格不要

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
  ご使用前に「安全上のご注意」(☞4ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、
  取扱説明書とともに大切に保管してください。

8A3 K64 00001 M0314-0A

もくじ

安全上のご注意 …… 4
使用上のご注意 …… 5〜6
設置上のご注意 …… 7
各部のなまえとはたらき …… 8〜11

電池を入れる …… 12
親器に移報接点アダプタを登録する …… 13〜15
電波確認をする …… 16〜17
取り付けに関する安全上のご注意 …… 18
取り付ける …… 19〜21
配線方法 …… 22〜25
動作確認をする …… 26〜27

警報器から「ピュー、ピュー、
火事です。火事です。」が鳴ったとき …… 28
「ピッピッ、電波が受信できません。」が鳴ったとき … 29〜31
「ピッ、電池切れです。」が鳴ったとき …… 32

電池交換のしかた …… 33
廃棄について …… 33
故障かな？と思ったら …… 34〜35
使用を中止・交換する場合 …… 36〜37
仕様 …… 38〜39
保証とアフターサービス …… 40〜41

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です。）

してはいけない内容です。	実行しなければならない内容です。

⚠警告

必ず守る	**取り付け・取りはずし時などは足場を確保し、安全に作業できるよう注意する。** 守らないと、転倒・落下してケガをするおそれがあります。
	電池の挿入や交換、および取付用木ネジの取り扱いは、乳幼児や子供の手の届かない場所で行う。 守らないと、誤飲やケガをするおそれがあります。

⚠注意

禁止	**警報部に耳を近づけて警報音を聞かない。** 聴力障害などの原因となるおそれがあります。

その他の安全上のご注意についても、本書内の各所に記載してありますので、必ずお読みください。

使用上のご注意

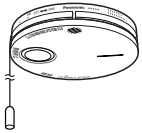
●この商品は警報器が検知した煙または熱の信号を接続機器に出力する機能をもっていますが、火災の防止器ではありません。火災などによる損害については責任を負い兼ねますのでご了承ください。

●移報接点アダプタに火災検知機能はありません。また、火災警報メッセージは鳴りません。(ランプは赤色点滅します。)

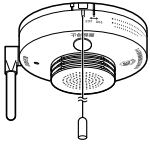
●移報接点アダプタだけで使用することはできません。ワイヤレス連動型住宅用火災警報器(親器・子器)と組み合わせてご使用ください。

●移報接点アダプタは、ワイヤレス連動型の **薄型タイプ** と **一般型タイプ** 両方の住宅用火災警報器と連動できます。
本取扱説明書のイラストは **薄型タイプ** で説明しています。
(連動可能な住宅用火災警報器 ☞39ページ)

薄型タイプ



一般型タイプ



●使用するには親器への登録が必要です。☞13ページ

●警報ベルには接続できません。

●隣家に設置されていても混信することはありません。

●1週間以上留守にされた場合は、留守中に電池切れとなっている可能性があるため、帰宅後に動作確認を行ってください。
☞26ページ

●消防法に規定された「自動火災報知設備」には代用できません。

●この商品は電波法で認められた「小電力セキュリティシステムの無線局」です。

使用上のご注意（つづき）

登録台数について

●登録する親器の品番によって登録可能台数は異なります。

親器の品番	登録台数(子器と移報接点アダプタの合計台数)
SHK32717 SHK6410P SH32717 SH22717 SH6410P	14台まで
SH22417	7台まで

※親器は1台のみです。（2014年7月現在）
※移報接点アダプタ1台で子器1台分として数えます。

お 手 入 れ

ふだんのおそうじは…
やわらかい布でふき取ってください。

汚れが目立つときは…
中性洗剤を薄めた液にやわらかい布を浸し、固く絞ってふき取ってください。噴霧式の洗剤は使用しないでください。

注 ベンジンなどは引火性があるため、使用しないでください。

ワイヤレス連動型住宅用火災警報器についてのさまざまな情報が当社のホームページでも確認できます。

サポートページ（本URLは2014年1月現在のものです）
http://www2.panasonic.biz/es/densetsu/ha/jukeiki/

設置上のご注意

■絶対に分解・改造しないでください。また、落下させたり衝撃を与えないでください。故障の原因となります。

■キズをつけたり、ペンキなどで塗装しないでください。

■親器と移報接点アダプタとの電波到達距離は、障害物のない場所での水平見通し距離約100mです。

■下記のような使用環境では、電波ノイズを受けたり電波の到達距離が短くなります。このような場合は動作しないことがあります。

- ●機器間に金属や鉄筋コンクリートなどの電波を通しにくい障壁がある。
- ●機器間にある天井面・壁面内の断熱材にアルミ箔を貼り付けたグラスウールを使用している。
- ●機器の周辺が金属物で囲まれている（スチールキャビネットの間など）。
- ●金属物の壁面に機器を取り付けている。
- ●照明器具や電子レンジ、パソコンなどの家庭用電気製品やOA機器が機器の1m以内にある。
- ●機器の近くで、直流電圧で駆動するベルやモーターなどの機器が動作している。
- ●機器の近くで、携帯電話やPHS電話を使用している。
- ●機器の近く（10m以内）で、マイクロ波治療器などを使用している。
- ●近くに、テレビ・ラジオの送信所近辺の強電界地域または各種無線局がある。

■到達範囲内でも電波の特性により電波が弱くなる場所がありますので注意してください。

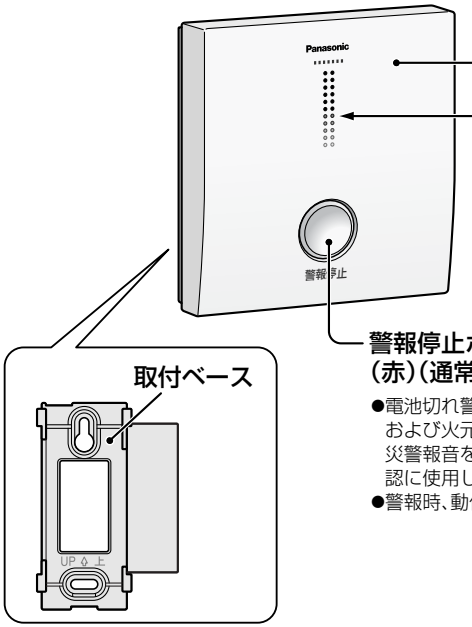
■移報接点アダプタはAC100V機器およびその電源線から1m以上離して設置してください。近すぎると正常に動作しない場合があります。

■送信電波が医用電気機器に与える影響はきわめて少ないものですが、安全管理のため移報接点アダプタは医用電気機器から20cm以上離して使用してください。

■設置場所を変更した場合は必ず動作確認（☞ 26ページ）を行ってください。

各部のなまえとはたらき

移報接点アダプタ（SH3290K）

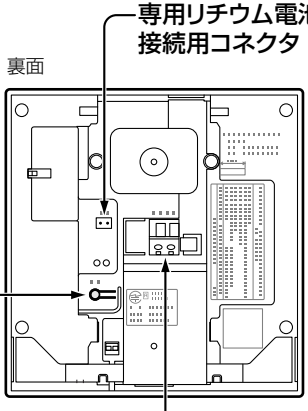


⚠注意

禁止

警報部に耳を近づけて警報音を聞かない。
聴力障害などの原因となるおそれがあります。

●取付ベースをはずした図(はずし方 ☞12ページ)



㊣マークについて

●移報接点アダプタは、総務省の技術基準に適合しています。商品に貼り付けられている表示(㊣マーク)は、その証明マークです。表示マークの貼り付けられている商品は総務大臣の許可無しに改造して使用することはできません。

改造すると法律により罰せられることがあります。

各部のなまえとはたらき(つづき)

付属品

●取付用木ネジ
(3.5×25mm)……2本

●取扱説明書(保証書付き)
(本書)……1冊

●専用リチウム電池……1コ

電池について

専用リチウム電池品番：SH384552520

⚠警告

必ず守る

電池の挿入や交換は、乳幼児や子供の手の届かない場所で行う。守らないと、誤飲のおそれがあります。

注

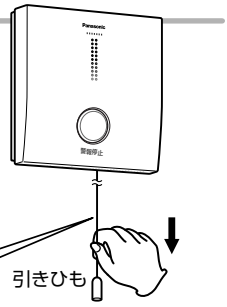
- ●透明フィルムは、専用リチウム電池を保護するものです。絶対にはがさないでください。
- ●電池寿命は約10年ですが、お客様のご使用環境により短くなる場合があります。なお、電池交換後も正常に動作することを確認したうえ、引き続きご使用ください。
  ☞ 26ページ
- ●電波ノイズが多い場所では、電池の消耗が早くなります。

●電池寿命が近づくと、電池切れ警報でお知らせします。
☞32ページ

引きひも(別売)について

警報停止ボタンを押す代わりに別売の「引きひも」を取り付けて操作することができます。必要な場合は当社までご連絡ください。

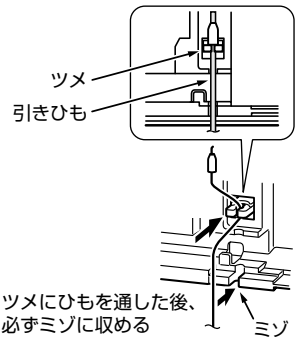
品番：SH384557311
（長さ約80cm/1コ入り）



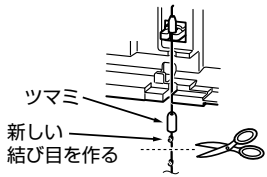
注 本体を取り付けるときは、引きひもがミゾに正しく収まっていることを確認してください。取り付け後、引きひもが正しく動作しなかったり、本体を取りはずすことができなくなります。

引きひもの取り付けや取りはずしは、本体を取付ベースから取りはずしてから(☞12ページ)、以下のように行ってください。

●引きひもを取り付けるには



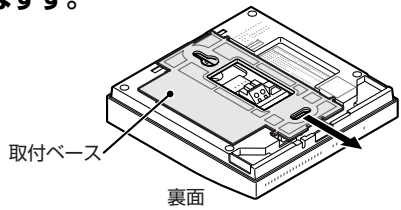
●引きひもを短くするには



●引きひもをはずすには

電池を入れる

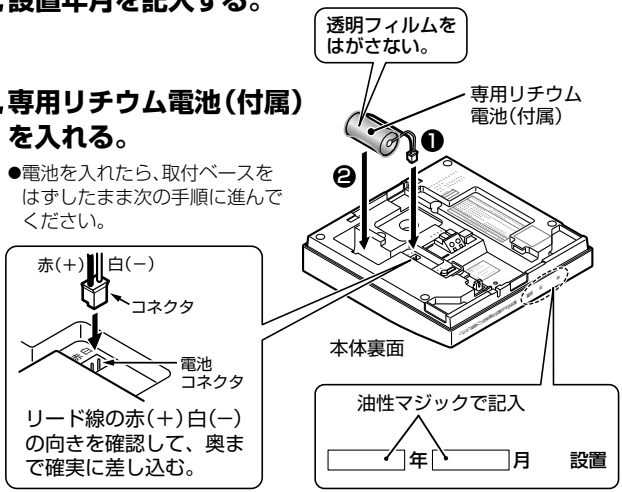
1. 取付ベースをはずす。



2. 設置年月を記入する。

3. 専用リチウム電池（付属）を入れる。

●電池を入れたら、取付ベースをはずしたまま次の手順に進んでください。



注 ●コネクタの接続に工具は使用しないでください。
●親器の説明書にしたがって、親器にも電池を入れてください。

親器薄型に移報接点アダプタを登録する

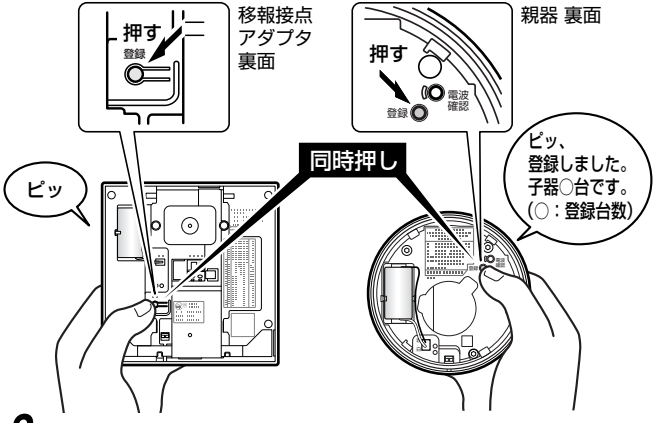
登録する親器のタイプを確認してください。
SHK32717・SHK6410P・SH32717・SH6410P(薄型タイプ)に登録する場合 ☞ 下記
SH22417・SH22717(一般型タイプ)に登録する場合 ☞14～15ページ

注 あとから移報接点アダプタを増設する場合、親器を取りはずして登録してください。すでに使用中の子器や移報接点アダプタを再登録する必要はありません。

SHK32717・SHK6410P・SH32717・SH6410Pに登録する場合

1. 親器と移報接点アダプタの登録ボタンを同時に押す。

- 親器から「ピッ、登録しました。」が鳴ると、登録完了です。
- 親器から登録台数をメッセージでお知らせします。移報接点アダプタは「子器」として登録されるので、「子器○台です。」と親器から鳴動します。
- 登録できる台数(14台)を超えて登録すると親器から「ピッ、登録できません。」と鳴ります。

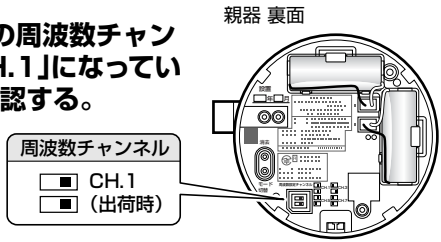


2. 2台以上の移報接点アダプタを登録する場合は、登録する移報接点アダプタごとに手順1をくり返す。

親器[一般型]に移報接点アダプタを登録する

SH22417・SH22717に登録する場合

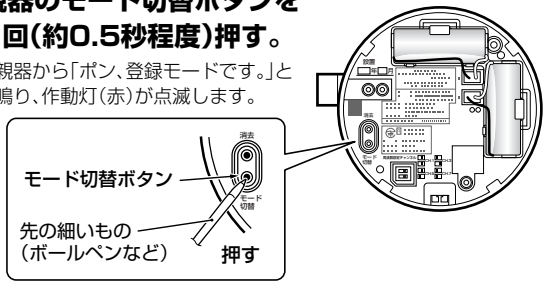
1. 親器・子器の周波数チャンネルが「CH.1」になっていることを確認する。



注
- 「CH.1」以外の周波数チャンネルで使用している場合は、「CH.1」に変更してください。（今後は「CH.1」で使用します。）
- 移報接点アダプタには周波数チャンネルはありません。

2. 親器のモード切替ボタンを1回（約0.5秒程度）押す。

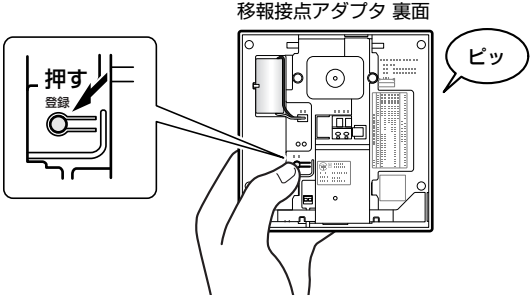
- 親器から「ポン、登録モードです。」と鳴り、作動灯（赤）が点滅します。



注
- 親器と移報接点アダプタは50cm以上離して登録してください。
- 操作しない状態が1分以上続くと「動作モード」に戻り、登録できません。

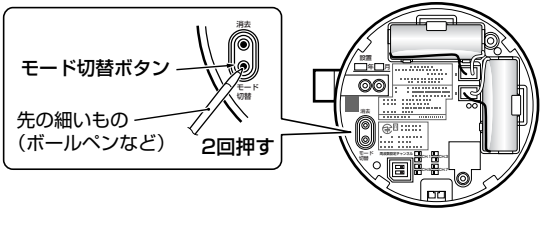
3. 移報接点アダプタの登録ボタンを押す。

●親器から「ピッ、登録しました。」が鳴ると、登録完了です。
●登録できる台数を超えて登録すると親器から「ピッ、登録できません。」と鳴ります。



4. 親器のモード切替ボタンを2回押す。

●1回押すと「消去モード」、2回押すと「動作モード」に切り替わります。
●親器から「ポン、動作モードです。」と鳴り、作動灯が消灯します。
●操作しなくても約1分後に「動作モード」に戻ります。



Check! 電波確認をする

1. 親器と移報接点アダプタをそれぞれ設置する場所の真下(床)に置く。

2. 親器の電波確認ボタンを押す。

➡ 親器から「ピッ、テスト中です。」が数回鳴り、その後、各警報器と移報接点アダプタから電波確認結果を約1分間お知らせします。

- 親器がSHK32717·SHK6410P·SH32717·SH6410Pの場合、電波確認結果の最初に登録台数をメッセージでお知らせします。
- 電波確認中は各警報器と移報接点アダプタのランプが点滅します。
- いずれかの機器の警報停止ボタンを押すと、すべての機器のメッセージは止まります。

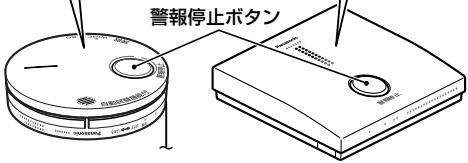
親器 裏面
(SHK32717·SHK6410P
SH32717·SH6410P)

SH22417·SH22717の場合
本体表面に電波確認ボタンがあります。

〈正常時〉
ピッ、電波チェック
正常です。

〈異常時〉
- ピッピッ、……
  電波が受信できません。
  (電波が弱い場合)

移報接点アダプタのみ
- 無音 (電波がまったく届いていない場合)



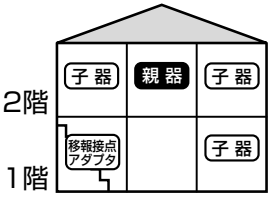
- 正常であった場合、親器を元の位置に取り付けてください。

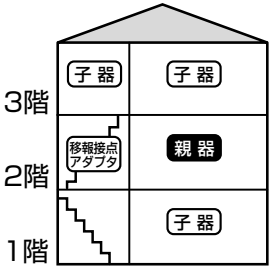
異常時の対処方法

1. 警報停止ボタンを押して、音を止めてください。
2. 約30秒後に再度、電波確認ボタンを押してください。
3. それでも届かない場合は、以下の項目をチェックしてください。
4. 対処した後、再度、電波確認ボタンを押してください。

親器の配置場所が適切ですか？

親器がすべての子器・移報接点アダプタの中央になるように配置を変更する
電波が届きやすくなります。





家庭用電気製品やＯＡ機器（パソコンなど）の電波ノイズの影響を受けていませんか？

使用環境を確認して影響する機器を移動する
電波ノイズを受けると電波が受信できません。

親器と移報接点アダプタが離れすぎていませんか？

親器と移報接点アダプタの設置場所を近づける
電波到達距離は障害物のない場所での水平見通し距離で約100mです。
（使用環境によっては距離が短くなる場合があります。）

取り付けに関する安全上のご注意

⚠警告

必ず守る

取り付け・取りはずし時などは足場を確保し、安全に作業できるよう注意する。

守らないと、転倒・落下してケガをするおそれがあります。

取付用木ネジの取り扱いは乳幼児や子供の手の届かない場所で行う。

守らないと、誤飲やケガをするおそれがあります。

⚠注意

必ず守る

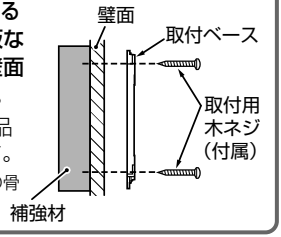
付属の取付用木ネジを使用して確実に取り付ける。

両面テープなどで取り付けると、商品が落下し、ケガや他の物品を破損するおそれがあります。

壁面の野縁※など補強材のある位置に取り付ける。ベニヤ板などの薄い壁面材や柔らかい壁面材は、あらかじめ補強を行う。

商品が落下し、ケガや他の物品を破損するおそれがあります。

※野縁：天井などを張るため下地の骨組みとなる細長い角材



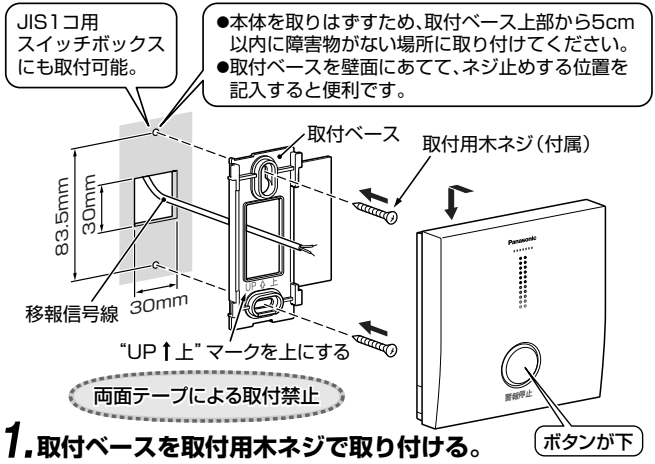
注

- 石こうボードに取り付ける場合は、石こうボードのくずが落下するため、床に敷物などを敷いて作業してください。
- 補強材のない石こうボードの壁に取り付ける場合、脱落を防止するため石こうボード用プラグなどを必ず使用してください。☞ 埋込配線する場合：20ページ、露出配線する場合：21ページ
- 取付場所がコンクリートの場合は、販売店や専門業者にご依頼ください。

取り付ける

注
- ●天井面には取り付けできません。
- ●移報接点アダプタはAC100V機器およびその電源線から**1m以上**離して設置してください。近すぎると正常に動作しない場合があります。
- ●専用リチウム電池のリード線をはさみ込まないように注意してください。
- ●スイッチボックス取付の場合、ネジを強く締め付けすぎないようにしてください。締め付けすぎると、取付ベースが変形することがあります。**締め付けトルク：0.3N・m(3.1kgf・cm)以下**
- ●取り付け後、壁面に対して本体が傾いていないことを確認してください。傾いていると、落下するおそれがあります。

埋込配線する場合



1.取付ベースを取付用木ネジで取り付ける。

2.配線をする。 ☞ 22～25ページ

3.本体を取付ベースに取り付ける。

- ●「カチン」と音がする位置まで本体を下方向に下げてください。

取り付ける（つづき）

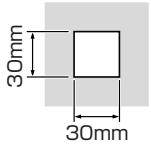
埋込配線で
補強材のない石こうボードに取り付ける場合

**脱落を防止するため、石こうボード用プラグ、または
はさみ金具を必ず使用してください。**

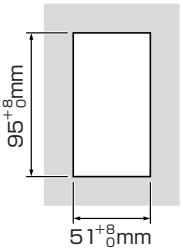
- ●石こうボード用プラグ（ネジ径：3.5mm対応）（市販品）
- ●はさみ金具　品番：WN3992K020（20コ入）（別売）

壁の穴あけ寸法

石こうボード用プラグの場合



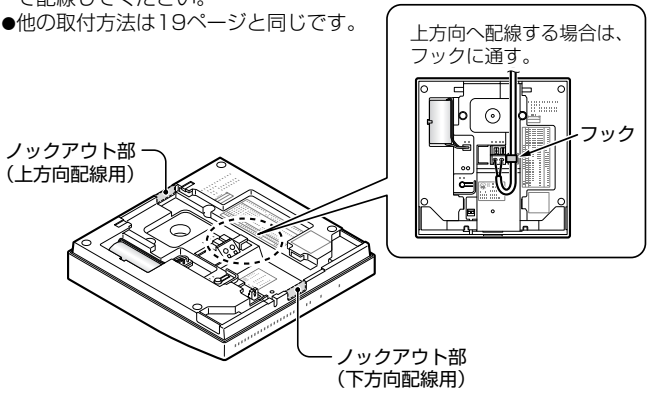
はさみ金具の場合



注
- ●上記以外のはさみ金具は使用できません。
- ●不明な点は販売店や専門業者、およびお客様ご相談窓口にご相談ください。

露出配線する場合

●配線方向に合わせて裏面のノックアウト部分をニッパーなどで切り取って配線してください。
●他の取付方法は19ページと同じです。



補強材のない石こうボードに取り付ける場合

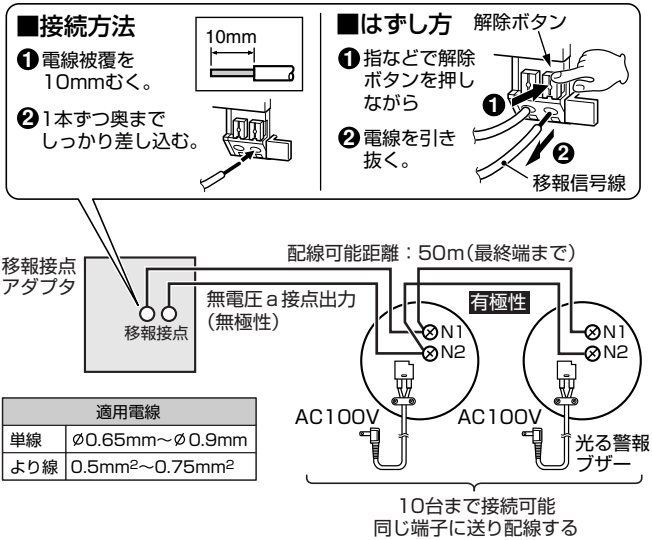
脱落を防止するため、市販の石こうボード用プラグ（ネジ径：3.5mm対応）をお使いください。

注
●本体を取りはずすためのスペース（約5cm）と配線スペースを考慮して取付位置を決めてください。
●モール配線を行う場合は、「13.5mm×7mm」以下のモールを使用してください。

配線方法

接続する機器に付属の説明書も参照してください。

光る警報ブザーと接続する場合



適用電線	
単線	⌀0.65mm～⌀0.9mm
より線	0.5mm²～0.75mm²

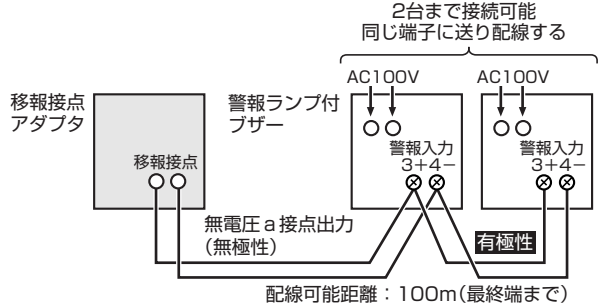
注

- 細い単線（⌀0.65）やより線を使用する場合は、端子の解除ボタンを押しながら差し込んでください。
- 曲がった心線は使用しないでください。また、より線は整えた状態で差し込んでください。接触不良などをおこし、不動作の原因となります。
- 専用リチウム電池の取り替えやお手入れ時は、本体を取りはずす必要があります。取りはずしが容易に行えるように配線にゆとりをもたせてください。（約15cm程度）

●移報接点アダプタはAC100V機器およびその電源線から**1m以上**離して設置してください。近すぎると正常に動作しない場合があります。
●警報ベルには接続できません。

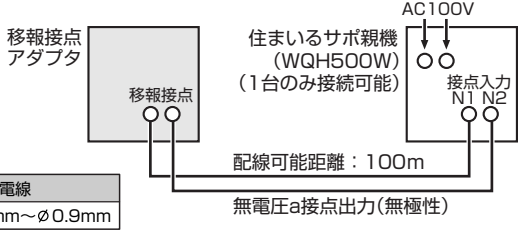
2014年7月現在

警報ランプ付ブザー(EA5501)との接続



適用電線	
単線	ø0.65mm～ø0.9mm
より線	0.5mm²～0.75mm²

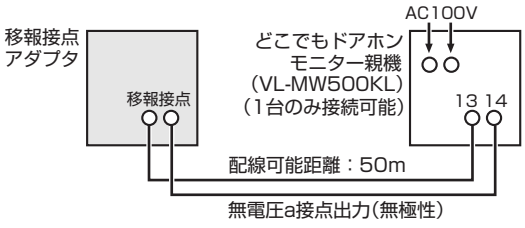
住まいるサポ親機(WQH500W)との接続



適用電線	
単線	ø0.65mm～ø0.9mm

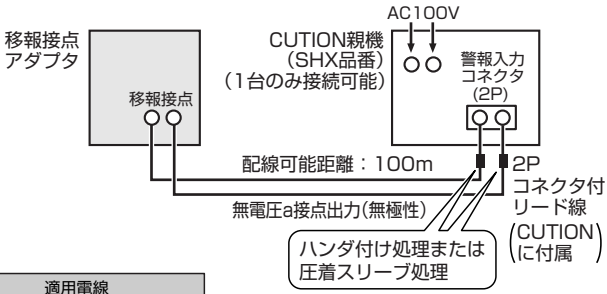
配線方法（つづき）

どこでもドアホンモニター親機（VL-MW500KL）との接続



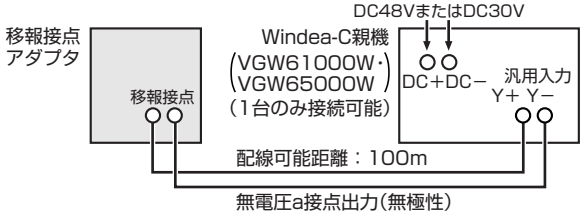
適用電線	
単線	ø0.65mm～ø0.8mm

CUTION親機（SHX品番）との接続



適用電線	
単線	ø0.9mm

Windea-C親機(VGW61000W・VGW65000W)との接続



適用電線	
単線	ø0.9mm

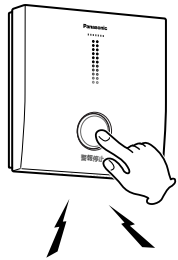
Windea-C親機(VGW61200W・VGW65200W)との接続

適用電線	
単線	ø0.9mm

動作確認をする

取り付け後や電池交換後、お手入れ後は、必ず正常に動作することを確認してください。

1.警報停止ボタンを約1秒間押す。



➡「ピッ、テスト中です。」が数回鳴り、その後、各警報器と移報接点アダプタからテスト結果を約1分間お知らせします。
☞ テスト結果 次ページ

- ●親器がSHK32717・SHK6410P・SH32717・SH6410Pの場合、テスト結果の最初に登録台数をメッセージでお知らせします。
- ●動作確認中は各警報器と移報接点アダプタのランプが点滅します。
- ●いずれかの機器の警報停止ボタンを押すと、メッセージは止まります。
- ●移報接点は出力しません。

注 すべての警報器・移報接点アダプタで「ピッ、正常です。」と鳴ることを確認してください。すべての警報器・移報接点アダプタの確認が終わる前に鳴動停止した場合は、警報停止ボタンを約1秒間押して動作確認を続けてください。

2.警報停止ボタンを3秒以上押し続ける。

注 接続機器の確認が必要なため、必ず実施してください。

➡「ピッ、テスト中です。」が鳴った後、移報接点アダプタに接続した機器が連動すれば正常です。

- ●警報器からは「ピュー、ピュー、他の部屋で火事です。」が鳴ります。
- ●移報接点アダプタから火災警報音は鳴りません。ランプのみ赤色点滅します。
- ●警報停止ボタンをはなすと、すべての警報器のメッセージは止まります。

テスト結果

メッセージ内容	処置方法
ピッ、正常です。	正常です。このままご使用になれます。
ピッ、電池切れです。	電池切れが近くなっています。該当する移報接点アダプタの専用リチウム電池を交換してください。☞33ページ
ピッピッ、電波が受信できません。	家庭用電気製品やOA機器(パソコンなど)といった、電波ノイズの影響を与えている可能性のある機器を移動させてください。部屋のレイアウトを変えた場合などは設置環境を再度確認してください。☞29ページ
何もメッセージが鳴らない。	専用リチウム電池がはずれている可能性があります。専用リチウム電池のコネクタを確認してください。差し込まれている場合は、完全に電池が切れているか、商品が故障している可能性があります。販売店または修理ご相談窓口にご相談ください。

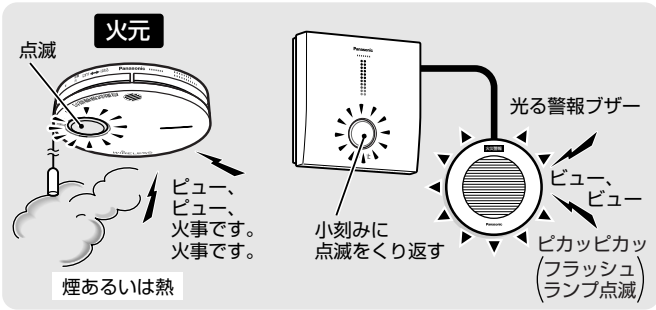
注 親器・子器のメッセージについては、親器に付属の説明書を確認してください。

これで準備は終了です!

警報器から「ピュー、ピュー、火事です。火事です。」が鳴ったとき

移報接点アダプタに光る警報ブザーなどを接続している場合は、警報器が火災警報中は移報接点が出力し続け、接続機器が連動します。

※接続機器の鳴動時間などは接続機器側の説明書を参照するか、または販売店にお問い合わせください。



火元を確認し、避難してから119番に通報するなど適切な処置をする。

警報音を止めるには

警報停止ボタンを押す。

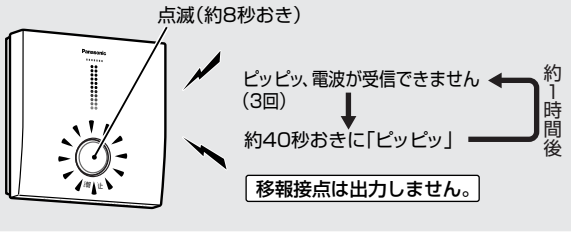
→約5分間、警報音が一斉に停止し、ランプの点滅が消えます。

- 移報接点アダプタで操作した場合、火元の警報器の警報は止まりません。
- 約5分後にも警報器が煙あるいは熱を検知すると、再び警報動作が始まります。

注

- 警報器の煙がなくなる、あるいは熱がなくなるまで警報動作をくり返します。
- 火元では警報音停止中に火災が発生しても警報が鳴りません。ただし、光る警報ブザーなどは警報音停止中であってもあらたに火災が発生すると連動します。(移報接点が出力します。)
- 警報器は火災以外でも蒸気やホコリ、虫などで警報することがあります。換気や掃除機による吸い取りなどで警報器側の原因を取り除くと、警報は止まります。☞親器に付属の説明書

「ピッピッ、電波が受信できません。」が鳴ったとき



次ページにしたがって対処

■自動電波確認

親器と移報接点アダプタ間の電波が届くかどうかを確認するために約1日に1回、自動的に電波確認を行います。
異常があった移報接点アダプタで上図のように警報します。

警報音を止めるには

警報停止ボタンを押す。

→「ピッピッ、電波が受信できません。」が3回鳴り、メッセージが止まります。

- ランプは約8秒ごとに点滅を続けます。
- 電波異常のままの状態であった場合は、0（直後）～24時間以内に再び警報が鳴ります。

次ページにつづく

「ピッピッ、電波が受信できません。」が鳴ったとき

■対処方法

以前は使用していたが、現在、電池をはずして使っていない移報接点アダプタがありませんか？

使用していない移報接点アダプタの登録を個別消去してください。 ☞36ページ

使用していない移報接点アダプタの登録は消去する必要があります。

故障などで移報接点アダプタを交換しましたか？

移報接点アダプタを交換した場合は、親器で登録を全消去※1した後、使用する子器・移報接点アダプタのみ再登録してください。

親器を使用していますか？

親器は必ず使用してください。

親器を使用しているのにすべての子器･移報接点アダプタから「ピッピッ、電波が受信できません。」と鳴る場合は、親器が故障の可能性があります。その場合はすみやかに親器を交換し、使用する子器･移報接点アダプタを再登録してください。

家庭用電気製品やOA機器(パソコンなど)の電波ノイズの影響を受けていませんか？

使用環境を確認して、影響している機器を移動させてください。

電波ノイズを受けている場合は、電波が受信できません。部屋のレイアウトを変えた場合などは設置環境を確認してください。

（つづき）

親器と移報接点アダプタが離れすぎていませんか？

親器と移報接点アダプタの設置場所を近づけてください。
電波到達距離は障害物のない場所での水平見通し距離で約100mです。
（使用環境によっては距離が短くなる場合があります。）

留守の間に電池切れが起こっていませんか？

動作確認（☞ 26ページ）を行い、メッセージが鳴らない機器を特定してください。特定した機器の専用リチウム電池を交換してください。☞ 33ページ

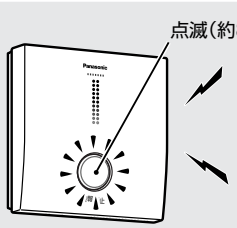
すべてに当てはまらない場合は、親器で登録を全消去※1した後、使用する子器・移報接点アダプタのみ再登録してください。

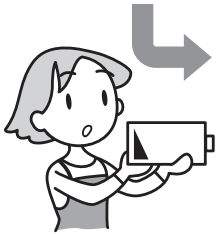
それでも解消されない場合

販売店や修理ご相談窓口へお問い合わせください。

※1：全消去は親器に付属の説明書にしたがって操作してください。

「ピッ、電池切れです。」が鳴ったとき





販売店に相談し、すみやかに新しい専用リチウム電池(SH384552520)と交換 ☞次ページ

注意
- 電池切れ警報は約1週間継続します。
- 電池を抜いたままにしておくと親器から電波異常メッセージが鳴りますので、すみやかに電池交換を行ってください。

警報音を止めるには

警報停止ボタンを押す。

→「ピッ、電池切れです。」が3回鳴り、メッセージが止まります。

- ランプは約8秒ごとに点滅を続けます。
- 電池切れのままの状態であった場合は、0(直後)～24時間以内に再び警報が鳴ります。

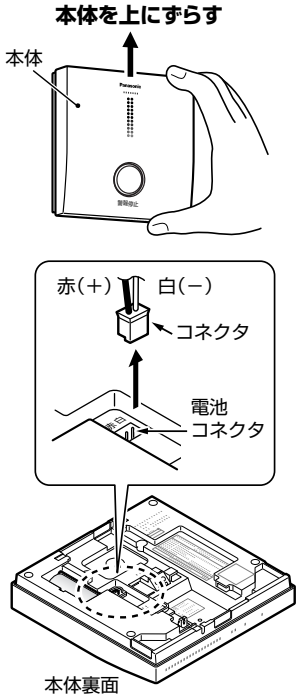
電池交換のしかた

1.本体を取りはずす。

**2.電池コネクタから
コネクタを引き抜く。**

**3.新しい専用リチウム電池
(SH384552520)
を入れる。**
☞12ページ

4.動作確認をする。
☞26ページ



廃棄について

不要となった移報接点アダプタや交換後の専用リチウム電池は、電池の透明フィルムをはがさず、コネクタ部分に絶縁性のあるテープなどを巻き、各市町村で定められた方法に従って廃棄してください。

故障かな？と思ったら

下記の点検・処置をしても異常がある場合は、販売店やお客様ご相談窓口にご相談ください。

状　態	点　検	処　置
警報停止ボタンを押しても動作しない。	専用リチウム電池のコネクタがはずれていませんか？	コネクタを差し込んでください。
	専用リチウム電池が切れていませんか？（電池切れ警報動作（☞32ページ）をしていた）	新しい専用リチウム電池に取り替えてください。 ☞ 33ページ
	――	移報接点アダプタが故障しています。 販売店や修理ご相談窓口にご相談ください。
「ピッ」音が鳴り、ランプ(赤)が点滅する。	警報停止ボタンを押して警報音(メッセージ)を確認してください。	警報の種類(電波異常警報／電池切れ警報)によって、以下の項目を参照しください。 **➡「ピッピッ、電波が受信できません。」が鳴ったとき ☞ 29ページ** **➡「ピッ、電池切れです。」が鳴ったとき ☞ 32ページ**
「ピッピッ」音が鳴り、ランプ(赤)が点滅する。		
ランプ(赤)が約8秒おきに点滅をくり返す。		
ランプ(赤)が点滅する。	警報停止ボタンが押されたままになっていませんか？また引きひもを使用している場合は、引きひもがひっかかっていませんか？	警報停止ボタン、または引きひも(別売)のひっかかりを直してください。
「ピッ、未登録です。」と鳴る。	――	親器に移報接点アダプタが登録されていません。 登録してください。 ☞13ページ

お知らせ

状　態	点　検	処　置
「ピッピッピッ、しばらくお待ちください。」と鳴る。	——	親器・移報接点アダプタが通信処理中です。しばらく待ってから操作してください。
警報器が火災警報動作をしているのに、接続機器が連動しない。	——	移報接点アダプタの移報接点端子部の異常、または移報信号線の断線です。販売店や修理ご相談窓口にご相談ください。
		接続機器の異常です。（接続機器に付属の説明書参照）

警報が同時に発生した場合の優先順位について

❶火災警報
移報接点アダプタからは鳴動しません。
移報接点が出力します。

❷電池切れ警報

❸電波異常警報

使用を中止・交換する場合

故障するなどして不要になった移報接点アダプタは登録を消去する必要があります。

- 確実に登録消去を行うため、故障した際には親器による「全消去」をおすすめします。
- 全く動作しない移報接点アダプタでは「個別消去」はできませんので、親器で「全消去」を行ってください。
- 「全消去」は親器に付属の説明書を参照してください。
- 親器を交換する場合は、新しい親器に移報接点アダプタを登録し直してください。(「全消去」は不要です。)
- 個別消去を行う場合は、必ず親器の専用リチウム電池が差し込まれていることを確認してください。
- 「ピー、消去しました。」と鳴るまでにしばらく(最大約25秒)時間がかかる場合があります。

個別消去（使わなくなった移報接点アダプタで操作）

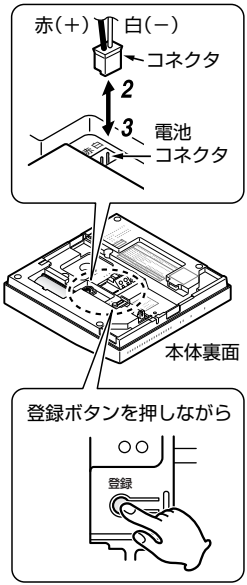
1.移報接点アダプタを取りはずす。 ☞ 33ページ

2.電池コネクタからコネクタを抜く。

3.登録ボタンを押しながら電池コネクタを差し込む。
「ピッ」音が鳴るまで登録ボタンを押す。

- 親器と操作した移報接点アダプタから「ピー、消去しました。」と鳴り、その移報接点アダプタの登録が消去されます。
- 「ピー、消去しました。」と鳴ってから手順4を操作してください。

4.電池コネクタからコネクタを抜き、電池を抜く。



5.使用する機器の動作確認をする。

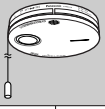
- 警報器の説明書にしたがって動作確認をしてください。
- 電波異常警報が鳴る場合は、個別消去が実行されていません。親器による「全消去」を行ってください。

仕様

使用電池		専用リチウム電池　SH384552520(3V)
電池寿命		約10年(※1)
移報出力		DC30V　0.5A
警報音・音声警報	電池切れ警報時	「ピッ、電池切れです。」が3回鳴動し、その後約40秒おきに「ピッ」が鳴動
	電波異常警報時	「ピッピッ、電波が受信できません。」が3回鳴動し、その後約40秒おきに「ピッピッ」が鳴動
使用周波数		「CH.1」固定(426.6625MHzの1波)
送信出力		10mW $^{+20\%}_{-50\%}$
電波の到達距離（使用場所の環境により短くなります。）		親器～移報接点アダプタ ：障害物のない場所での水平見通し距離約100m（※2）
寸法		高さ：約120mm 幅　：約116mm 奥行：約26mm（取付ベースを取り付けた状態）
質量		約145g(専用リチウム電池含む)
使用周囲温度		0℃～+40℃
設置場所		壁面

※1：お客様のご使用環境により短くなる場合があります。
※2：ワイヤレス中継器(ECE1680・ECD3100)は使用できません。

組み合わせ可能な住宅用火災警報器

		一般型	薄型 	
けむり当番	親器（※3）	SH22717 SH22417	SHK32717 SH32717	SHK6410P SH6410P
	子器	SH22427 SH22427Y	SHK32427 SHK32427Y SH32427 SH32427Y	SHK6420P SHK6420YP SH6420P SH6420YP
ねつ当番	子器	SH22127	SHK32127 SH32127	SHK6620P SH6620P

※3：一般型と薄型を混在して使用する場合でも、親器は1システムに1台しか使用できません。

保証とアフターサービス

よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは…

■まず、お買い求め先へご相談ください。

お買い上げの際に記入されると便利です。

販売店名

電　話（　　）　　－

お買い上げ日　　年　　月　　日

修理を依頼されるときは…
「故障かな?と思ったら」（☞34～35ページ）でご確認のあと、直らないときはお買い上げ日と下の内容をご連絡ください。

●製品名　ワイヤレス連動型用移報接点アダプタ

●品　番　SH3290K

●故障の状況　できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定にしたがって出張修理いたします。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

修理料金は次の内容で構成されています。

【技術料】診断・修理・調整・点検などの費用
【部品代】部品および補助材料代
【出張料】技術者を派遣する費用

●補修用性能部品の保有期間 7年

当社は、このワイヤレス連動型用移報接点アダプタの補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後7年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。
ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

●使いかた・お手入れのなどのご相談は…

パナソニック 総合お客様サポートサイト

http://www.panasonic.com/jp/support/

パナソニック お客様ご相談センター 365日 受付9時～20時

電話 フリーダイヤル 携帯PHS OK **0120-878-365**（バナは 365日）
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「610#」を押してください。
（番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。）

■上記番号がご利用いただけない場合 **06-6907-1187**

■FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03)3256-5444 **Osaka** (06)6645-8787
Open:9:00-17:30(closed on Saturdays/Sundays/nationalholidays)
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

●修理に関するご相談は……

パナソニック エコソリューションズ 修理サービスサイト

http://sumai.panasonic.jp/support/repair/

パナソニック エコソリューションズ 修理ご相談窓口

電話 フリーダイヤル 携帯PHS OK **0120-872-150**（パナニイチゴー）
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
365日 受付9時～20時

■上記番号がご利用いただけない場合は **06-6906-1090**

※電話番号、受付時間などが変更になることがあります。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】
パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問合せは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニック株式会社　システム機器ビジネスユニット
〒514-8555 三重県津市藤方1668番地
電話 **0120-283338** FAX **0120-551626**
© Panasonic Corporation 2014

MEMO

〈無料修理規定〉

1.取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
（イ）無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申しつけください。
（ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には、お客様ご相談窓口にご相談ください。
（ハ）この商品は出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書をご提示ください。
2.ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
3.ご贈答品などで本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お客様ご相談窓口にご相談ください。
4.保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
（イ）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
（ロ）お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
（ハ）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
（ニ）車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障及び損傷
（ホ）一般家庭用以外に使用された場合の故障及び損傷
（ヘ）本書のご提示がない場合
（ト）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
（チ）離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
5.本書は日本国内においてのみ有効です。
6.本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7.お客様ご相談窓口は、取扱説明書をご参照ください。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控）は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書をご覧ください。
※This warranty is valid only in Japan.

Panasonic

出張修理

ワイヤレス連動型用移報接点アダプタ保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本書裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品　番	SH3290K
保証期間	お買い上げ日から 本体 1年間
※ お買い上げ日	年　月　日
※ お客様	ご住所 お名前　様 電　話　（　）　—
※ 販売店	住所・販売店名 電話　（　）　—

見本

パナソニック株式会社　システム機器ビジネスユニット
〒514-8555　三重県津市藤方1668番地　TEL 0120-283338（フリーダイヤル）

ご販売店様へ　※印欄は必ず記入してお渡しください。